

第8回 蒲郡腎臓病ネットワーク多職種研修会

糖尿病や腎臓病の重症化予防のためには、医療と保健、介護が連携することが重要です。
このたび、保健医療関係者が糖尿病、腎症の現状を共通認識し、課題解決に向けて協働で
取り組むために、下記のとおり開催します。

日時

令和7年12月6日(土)
14:00~16:00

定員

50名
(予約制・先着順)

会場

蒲郡市保健医療センター
1階 歯科医師会会議室

参加無料

プログラム

一部 講演会

<演題> 「腎不全看取り入院に学ぶ
— 生成AIと考える“自分の最期” —」

講師:蒲郡市民病院 腎臓内科部長
太田 圭祐 医師

<資格等>

臨床研修指導医・日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定医制度研修医指導医
腎臓内科専門医・難病指定医
身体障害者福祉法第15条指定医



現場で起きる看取りのリアルを実例から紹介、病院データをもとに、ADL、意識レベル、バイタル、苦痛や喜びなどを解析、AIを使う人材を育てる教育の重要性や院内での活動などを講演します。

二部 ワークショップ

●倫理的ジレンマを生成AIと仮想協議 事例検討

<お問い合わせ・申し込み先>

蒲郡腎臓病ネットワーク協議会 ☎ 67-1151 (保健センター)
Email: hoken@city.gamagori.lg.jp

<申込期限> **12月3日(水)**

申し込みは
こちら⇒



※ご記入いただいた個人情報は、参加者の確認に利用します。ネットワーク協議会の事業以外には使用しません。

ホームページは、QRコードまたは
「G-CKD.NET」で検索してご覧いただけます。

